


BE AMBITIOUS

卒業学科	2021年度 社会学部メディアコミュニケーション学科 卒業	
氏名	伊賀 美沙希	
就職先	USEN-NEXT HOLDINGS株式会社	
自己紹介	元々、海外旅行や外国の方とコミュニケーションを取ることが好きで、大学に入学したら必ず留学をする心と決め、カナダに半年間語学留学しました。これを機に日本の文化を伝えたいと考え、訪日外国人向けのグルメサイトの運営にいつか携わりたいと思うようになりました。3年次にグルメサイト運営を取り扱うUSEN-NEXT HOLDINGS株式会社にて長期インターンを開始し、内定を獲得し、現在は株式会社USENにて営業の仕事をしています。	

<ロードマップ>

学年	学期	留学	語学講座	留学関連科目	語学スコア	学内イベント等	就職活動
1年	春		・Toyo Achieve English英語講座 ・Language Center：ライティングテスト対策 ・LEAP：TOEFL対策講座		TOEIC L&R 615点	「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座	就職キャリア支援室主催の「1UP講座」に参加。
	秋	【社会学部】メディアを学ぶためのタイ取材体験プログラム(タイ)	Toyo Achieve English英語講座		TOEIC L&R 675点	英語スピーチ&プレゼンテーションコンテスト	同講座に参加。
2年	春		Toyo Achieve English英語講座				就職キャリア支援室主催の「2UP講座」に参加。マイナビ・リクナビの合同会社説明会に参加。
	秋	協定校語学留学(カナダ)					
3年	春		Toyo Achieve English英語講座		TOEIC L&R 790点	Language Exchange Partner	就職キャリア支援室主催の「3UP講座」に参加。USEN-NEXT HOLDINGS株式会社の長期インターンに応募する。
	秋		Toyo Achieve English英語講座	アカデミックライティング3	TOEIC L&R 815点		同社にて長期インターンを開始し、内定に繋がる。
4年	春		Toyo Achieve English英語講座			留学フェア	同社にてインターンを継続する。
	秋		Toyo Achieve English英語講座			留学フェア	同社の配属希望部署にて内定者アルバイトとして働く。


 2022年4月
 USEN-NEXT HOLDINGS株式会社 入社
 (株式会社USEN配属)

【学生時代編 (留学・語学学習)】

<p>留学の目標、目指すきっかけ</p> <p>留学を目指すきっかけは、幼少期から近所にアメリカンスクールがあり、英語を話すことに憧れを持っていたからです。また、高校在学中に学校の制度を使って留学する選択肢もありましたが、日本での大学受験のことを考えて断念したため、大学では必ず留学をしようと決意していました。目標としては、洋画を字幕なしで理解すること、英語でコミュニケーションを取り、友達を増やすことでした。</p>

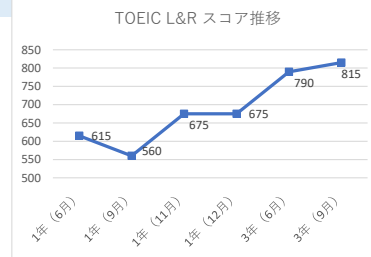
<p>留学先を決めた理由</p> <p>私の留学の目的として、語学力の向上以外に多文化の理解を深めたいと考えていたため、カナダとアメリカの国境付近に位置するSt. Catharinesに魅力を感じ、カナダにあるBrock Universityへの約6ヵ月間の協定校語学留学に参加することを決意しました。また、治安が良い国であること、なまりの少ない英語が学べる事も決め手となりました。</p>

留学に参加して良かったこと

カナダ、フィリピン、韓国、中国、インド、メキシコなど様々な国の人々と交流し、仲良くなったことで今でもやり取りがあることです。また、St. Catharinesはもちろんですが、それ以外にも休み期間を使ってケベック、ニューヨーク、ハバナ（キューバ）なども訪れたため、様々な文化を実際に感じることができました。

語学勉強方法（参加して良かった学内講座等）

Toyo Achieve English英語講座にて少人数とマンツーマン両方のクラスに参加し勉強しました。少人数クラスでは、空きコマを使って毎日休まずレッスンに参加しました。最初は、なかなか緊張して話すことができませんでしたが、うまく説明できずともまずは話すことに挑戦するという習慣ができました。また、一人ではなかなか毎日継続して何かをすることが苦手でしたが、レッスンがある、宿題があると思うと予習、復習も続けることができました。マンツーマンでは、不得意であった文法（特に会話の中での文法ミス）や咄嗟に口に出るボキャブラリーの少なさを改善することをメインにレッスンを行っていただきました。他の学生がいないため、集中的に弱いところを見ていただけました。その他の勉強法としては、英単語のアプリを電車の移動時間で見たり、NHK WORLD JAPANのラジオを聴いたり、NETFLIXで洋画を英語字幕で見たりしていました。



参加して良かった学内イベント（国際交流イベント等）

Language Exchange Partnerは、コロナ禍でなかなか直接東洋大学に来ている留学生と対面での交流ができませんでしたが、zoomなどを使って英語で雑談をしたり、日本語や日本の文化を伝えたりしました。日本語を外国語として学んだことにはないので、日本語の難しいポイントや留学生が驚く日本の文化など知るきっかけとなりました。

今振り返って、学生時代に取り組んでおけば良かったと思うこと

長期留学（旧交換留学）にチャレンジすればよかったと思います。時の自分には、留学先大学の正規授業をいきなり受ける勇気が足りなかったです。参加した協定校語学留学では一番上のレベルのクラスに入ることができ、語学基準等を満たしていれば大学の正規授業を履修する長期留学（旧交換留学）にエントリーできるレベルにはあったため、あとは勇気を持てるように行動すべきだったと感じています。

【学生時代編（就職活動）】

留学経験のアピール方法、評価をされたと感じること

私は、長期インターン選考で内定をいただいたため、留学経験よりもインターン経験のほうが評価につながっていたかと思いますが、4年間でTOEICの点数を伸ばしたこと、留学先で積極的に行動したエピソード（英会話サークルに週3で参加、ボランティアに参加など）も評価されていたかと思います。

業界・企業選びの基準、方法

男女関係なく活躍ができ、若手でもキャリアアップができる環境のある企業を基準としていました。業界に関してはあまり絞っていませんでしたが、誰かの為に自分で考え、提案するコンサルや提案営業に職種を絞っていました。企業選びの方法としては、大学で掲載されているインターンや社会人の兄の友人が働いている企業、マイナビ、リクナビに掲載されている企業から選びました。

（留学と就職活動の時期が重なっていた場合）留学と就職活動の両立方法

留学へ行く前に業種、業界を知りたいと考え、1・2年生の春学期のうちに「マイナビ」「リクナビ」などの就活フェアに参加し、まずはどのような職種や業界があるのか学びに行きました。そして、少しでも興味を持った業種の短期インターンに参加し、実際にその企業で働く社員の方にお話しを聞くようにし、実際の1日のスケジュールやその会社の良いところ、悪いところなどを質問するようになっていました。

【社会人編】

企業概要・業務内容

USEN-NEXT HOLDINGS株式会社は、25社からなるグループ企業です。U-NEXTを中心としたコンテンツ配信事業、音楽配信（有線放送）を中心とした店舗サービス事業、自動精算機等を中心とした業務用システム事業など幅広い事業展開をしています。私の業務は、音楽配信事業から発展した株式会社USENにて主に飲食店相手に、BGM、ネット回線、レジシステム、グルメサイトなどを中心に営業を行っています。

留学経験で仕事内容に活かされていること（外国語の使用や海外との関わり等）

主に、飲食店のオーナーと相対するため、外国の方と商談や説明をする機会が多々あります。中には、日本語があまり得意ではないお客様にも説明するので、英語を使用して、やり取りを行うことがあります。

自己成長のために取り組んでいること（語学学習、資格取得、ボランティア活動等）

会社の福利厚生として、ビジネスマン用のオンライン学習サイトで、話し方や営業に必要なことなどを動画で学んだり、洋画を英語字幕で何度も見直したりしています。